

平成26年3月20日

日本解剖学会 会員各位殿
日本生理学会 会員各位殿

Re: 2015解剖・生理合同大会のシンポジウムの募集（第1報）

拝啓

暖かい日もみられる今日この頃となってまいりました。日本生理学会大会も終り、ほっと一息ついておられる時と拝察いたします。

さて、日本解剖学会・日本生理学会は、2011年に合同大会を開催する予定でしたが、東日本大震災により誌上開催となったのは記憶に新しいところです。この度、2015年に再度合同大会を開催すべく鋭意準備を進めております。

2015年の合同大会に向け、両学会の会員からの公募シンポジウム（2時間／1ワクが基本、1時間又は1.5時間／1ワクもありうる）の募集を始めたいと思います（4月初旬-5月末日の予定）。解剖学会側・生理学会側のパートナーを探すのにも時間がかかると予想されますので、先ずその心づもりをしていただきたく、ご連絡を差し上げています。合同大会の趣旨から、両学会の研究者が共にお話合いの上、合同で企画するシンポジウムを優先します。片方の学会からパートナーを探すことが難しい場合は、大会事務局の方で探す用意がありますので、ご相談ください。また解剖学会、生理学会いずれかの特色を生かした内容であれば、片側だけで企画されるシンポジウムの応募も少数受け付けます。言語は原則英語としますが、日本語での発表を希望する場合は、理由をお聴きした上でプログラム委員会にて検討をいたします。

シンポジウムのオーガナイザー、シンポジストの人選には、男女共同参画の視点も考慮をお願いします。シンポジストが解剖学会および生理学会の非会員である時、参加費は免除いたしますが、旅費、宿泊費、合同懇親会は大会からは捻出できません。学会会場の関係上、応募のあったすべてのシンポジウムが採用されるとは限りませんので、念のため申し添えます。

シンポジウム題名、シンポジウムオーガナイザー名（日本解剖学会・日本生理学会の別、所属、メールアドレス）、シンポジウムの開催趣旨を考えていただけたら幸いです。

正式な募集の情報は、ホームページを後日ご覧下さい（今回は合同大会であり、先ずその心づもりをしていただきたく思いメールを差し上げています）。

敬具

第120回日本解剖学会総会・全国学術集会
会 頭 河田 光博
第92回日本生理学会大会
大会長 岡村 康司

第120回日本解剖学会総会・全国学術集会・第92回日本生理学会大会合同大会
日本解剖学会プログラム委員長 原田 彰宏
日本生理学会プログラム委員長 前田 正信